

Change your mind, Change your life.

# Revive House Letter News

NPO法人  
更生支援施設

リバイブ・ハウス 通信

## ■NPO法人リバイブ・ハウスの働き

ひとたび犯罪傾向に陥った者が、この現代社会において自分ひとりの力で更生自立を目指すことは、決して容易ではありません。思い半ばで挫折し、社会に順応できずに疎外感を覚え、その結果再び犯罪に手を染めることとなります。

また、若年層においては育児および養育の放棄や、その逆に養育者との共依存や偏愛などによる劣悪な家庭環境で育った多くの場合、自制心の欠落や情緒不安定に陥り、犯罪者予備軍となってしまう傾向が顕著になります。

そのような問題を抱える人々を、私たちは自分の家族として愛をもって受け入れて寝食を共にしながら、人間性の回復と更生自立という同じ目標に向かって生活します。

そこには、犯罪から離れた正しい生活環境と生活習慣があります。悪習慣を断ち切るためには、まず犯罪につながる外的な要因を排除して正す必要があることは言うまでもありません。

さらに倫理的な観念を養うプログラムをともに学ぶことによって、犯罪につながる心因的な要因を正します。それによって新しい価値観を見出し、新しい生活習慣がもたらされ、そして、新しく正しい人生を切り開いていくと私たちは考えます。そのように外的にも内的にも変革をもたらすことによって、本来の人間性の回復を目指し更生自立へと導きます。

また、ひとりで悶々とし疎外感や孤独感を覚えず犯罪傾向に至らぬよう、様々な障害をもつ人々の就労を継続的に支援するB型作業所も合わせて運営しております。

矯正施設から出所する人々を受け入れて更生へと導くこの働きは、闇から光への架け橋となることであり、ひいては将来に起こり得る犯罪事件の減少、そして新たな犯罪被害者を生まない明るい社会づくりへの貢献であると信じます。

さらに継続的に安定した社会福祉活動を行い、営利を目的としない事業の拡充を図っていくために更生保護法に基づく事業所としてNPO法人リバイブ・ハウスを設立し運営するものです。

## ■NPO法人リバイブ・ハウスの設立までの経緯

- 1996年4月……有志が集まり社会福祉活動として青少年の更生支援を始める
- 2002年5月……青少年の更生と家族への支援を目的とし、前身となる任意団体「親の会」を設立
- 2003年12月……施設移転に伴い更生寮を開設し、団体名を「更生支援施設リバイブ・ハウス」に改名
- 2011年5月……大阪保護観察所より「自立準備ホーム」として委託される
- 2013年1月……任意団体の会員によってNPO法人設立の意思を決定
- 2014年6月……NPOの法人格を取得し、「NPO法人更生支援施設リバイブ・ハウス」を設立

NPO法人リバイブ・ハウスには  
こんなにたくさんの団体や施設との  
協力関係の“絆”が結ばれています



## ■NPO法人リバイブ・ハウスの働きを 支援して下さる賛助会員を募っております

矯正施設から出所する人々を受け入れて正しい道へと導く働きは再犯を減らし、また新たな犯罪被害者を生まない明るい社会づくりへの貢献であると信じます。さらに継続的に安定した社会福祉活動を行っていくために、この働きを助けて下さる賛助会員を募っております。

### ●募集内容【年会費】

- ・賛助個人会員様…… 一口 5,000円
- ・賛助団体会員様…… 一口 30,000円

・ゆうちょ銀行 振替口座 10990-7-235468 名義 NPO法人リバイブ・ハウス

どうぞ、今後ともNPO法人リバイブ・ハウスをご支援いただき、  
再犯のない明るい社会づくりのために、ともにご尽力くださいますようお願い申し上げます。

NPO法人 更生支援施設リバイブ・ハウス  
〒542-0072 大阪市中央区高津 1-3-6 JDCビル 3F  
TEL.06-6191-6701 FAX.06-6191-6702  
E-mail dc24osaka@yahoo.co.jp